

第69期決算報告

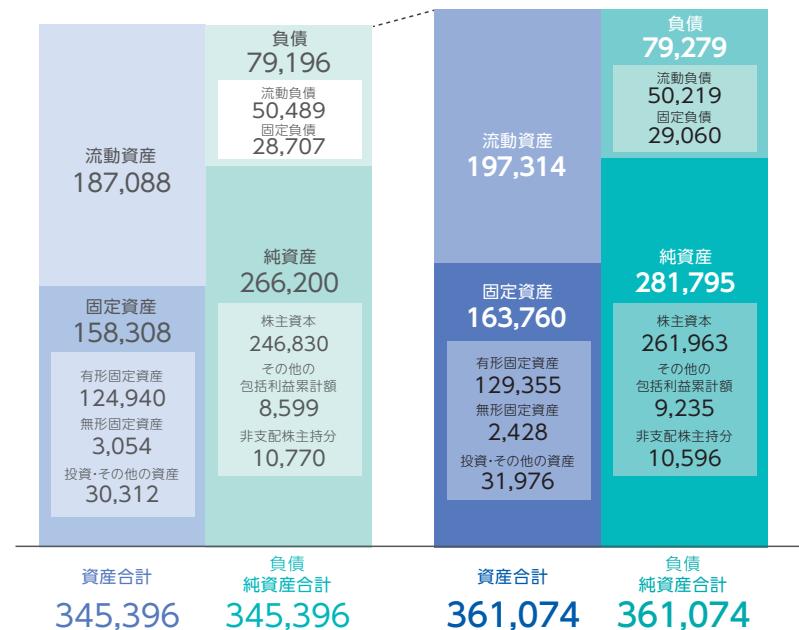
第69期(2017年3月期)の主要連結財務データ
およびセグメント別概要をお知らせします。

▶ 売上高・利益の推移 (単位: 百万円)

	第66期 2013年度	第67期 2014年度	第68期 2015年度	第69期 2016年度	第70期 2017年度 (予想)	第71期 2018年度 (目標)
売上高	372,231	381,259	383,276	382,678	400,000	430,000
営業利益	30,595	25,075	28,314	29,486	30,000	30,500
売上高営業利益率	8.2%	6.6%	7.4%	7.7%	7.5%	7.1%
経常利益	32,243	26,630	29,489	31,147	31,500	31,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	22,723	16,901	18,363	20,837	21,400	

▶ 連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)

前期末[第68期] (2016年3月31日現在) 当期末[第69期] (2017年3月31日現在)



資産の部

現金および預金、受取手形および売掛金、有価証券の増加により、流動資産は増加しました。また、建物および構築物等の増加により、固定資産は増加となりました。

負債の部

未払法人税等の減少により、流動負債は減少しました。また、退職給付に係る負債等が増加したことにより、固定負債は増加となりました。

純資産の部

利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことにより、純資産は増加となりました。

▶ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)

当期[第69期] (2016年4月1日~2017年3月31日)



売上原価

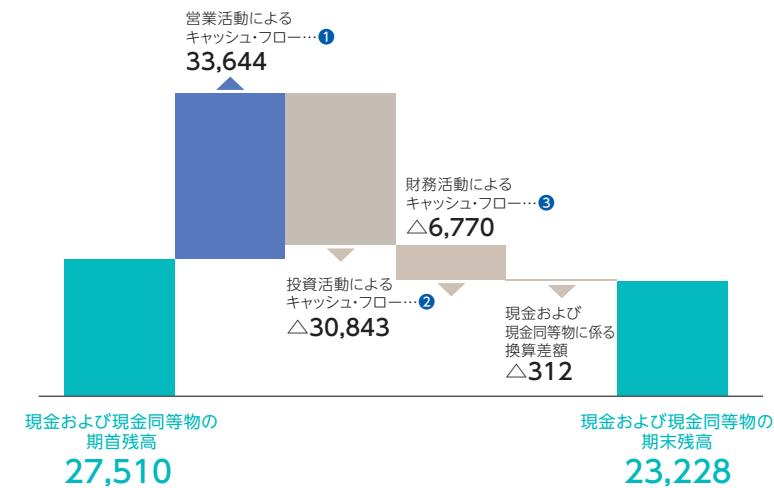
原料価格低下により売上原価率が下がりました。

営業利益

各事業にて利益率改善に取り組んだことにより営業利益が増加となりました。

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)

当期[第69期] (2016年4月1日~2017年3月31日)



- ① 営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前当期純利益が増加したことにより、資金は増加しました。
- ② 投資活動によるキャッシュ・フロー
定期預金の預入等に、資金を使用しました。
- ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー
主に配当金の支払に資金を使用しました。